

arcserve® - INFORMATION

2025年02月27日

MSPパートナー各位

Arcserve Japan

『Arcserve® Replication / High Availability 18.0 SP3b』

リリース情報のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、データ保護ソリューション「Arcserve® Replication / High Availability 18.0」の Service Pack 3b（以降「SP3b」と略記）をリリースする運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

詳細につきましては、別紙『Arcserve® Replication / High Availability 18.0 SP3b』リリース情報のご案内をご覧ください。

ご不明な点などございましたら、弊社 営業部（Tel：03-4520-0640）までご連絡いただきますようお願い致します。

MSP パートナー様におかれましては、今後とも、「Arcserve シリーズ」の拡販にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

別紙

『Arcserve® Replication / High Availability 18.0 SP3b』 リリース情報のご案内

◆ Arcserve® Replication / High Availability 18.0 SP3b の主な新機能/機能拡張

本リリースの新機能/機能拡張は以下の通りです：

■ 新たなプラットフォームのサポート

Windows Server Failover Cluster (Windows Server 2022、ファイル サーバ シナリオ)

■ サポート廃止プラットフォーム

AIX

Solaris

Windows 2008 (※)

■ フルシステム シナリオプラットフォーム対応の拡張

・ Linux フルシステム シナリオ マスタ

Red Hat Enterprise Linux 7.9、8.7 ～ 8.10、9.0 ～ 9.4

Oracle Linux (UEK) 7.8 ～ 7.9、8.0 ～ 8.10、9.0 ～ 9.4

Oracle Linux (Red Hat Compatible Kernel) 8.0 ～ 8.10、9.0 ～ 9.4

AlmaLinux 8.0 ～ 8.10、9.0 ～ 9.4

Rocky Linux 8.0 ～ 8.10、9.0 ～ 9.4

・ Linux フルシステム シナリオ 仮想アプライアンス

Red Hat Enterprise Linux 7.9

CentOS 7.9

■ Linux の機能拡張

詳細については、[リリースノート](#)をご覧ください。

◆ 製品ダウンロード

2月28日(金)より[製品ダウンロードページ](#)から入手いただけます。

◆ 各ライセンス製品の価格、SKU、JANコードについては変更ありません。

◆ サポート終了製品はありません。

※ 新規導入のお客様に対してサポートは提供されません。既に利用しているお客様に関しては、2026年2月28日まではベスト エフォート サポートが提供されますが、それ以降はサポート対象外となります。ベスト エフォート サポートにおいて解決策が見つからない場合、ケースは文書化されてクローズされます。このような場合、それ以上のサポートや追加の支援は提供されません。